

## 新運営委員よりひとこと

以前、彼氏から DV を受けて命の危険を感じると友達から相談をうけたことがあります。その女性は自分を責めて逃げることも出来ないと知りました。DV 被害者に寄り添い皆さんと共に学び頑張っていきたいです。  
(すます伸子)

2011 年に福島から岡山に避難して戻って以来 6 年間、原発事故の被災者受け入れ支援に携わってきました。暴力の負の連鎖を子ども達の世代に与えないよう、取り組んでいきたいと思っています。よろしく願いいたします。  
(大塚愛)

複雑な背景がある DV 問題。周りには、DV であると感じていない方も。DV 防止の啓発、DV 被害者が、我慢することなく、安心して相談できる環境を地元につくっていったらと思います。  
(森本洋子)

これまで保育士・児童館職員と、子どもの福祉に関する仕事に従事。「未来の子どもを育む女性の幸せが子どもの幸せに直結」との思いから、少しでもお役に立てたらと思っております。宜しく願い致します。  
(井出妙子)

今まで医療・介護現場で働いてきました。5 月から運営委員会に参加させていただいています。DV 防止・被害者支援に向けて対策が進むよう微力ですが頑張っていきます。よろしく願いいたします。  
(田辺牧美)

以前は病院で勤務していました。子どもの虐待と DV との裕で悩むお母さんに出会うことができました。DV から見えてくる子どもへの虐待もあります。またその逆もあります。DV は重大な人権侵害です。一人で悩まないで欲しい。一人でも多くの人が輝き安心して生きていけるように微力ではありますが頑張っていきたいと思っています。よろしく願いします。  
(田口明子)